

「陸上自衛隊・消防機関」

合同林野火災防ぎょ訓練実施計画書

1 目的

この訓練は、「平成26年春季全国火災予防運動」行事の一環として、北梅本町の山間部において、火災防ぎょ訓練を実施するもので、陸上自衛隊松山駐屯地並びに松山市消防団（小野・久米分団）及び松山市南消防署が一層の連携を図るとともに、初期消火を中心とする消防訓練を実施し、相互の協力体制の強化及び火災防ぎょ技術の向上を目的とする。

2 日時

平成26年2月28日（金）14時30分（雨天決行）

3 場所

松山市北梅本町丙1番地 陸上自衛隊松山駐屯地小野演習場内

4 参加機関

参加機関	車両等	人員
陸上自衛隊松山駐屯地	車両5台	29名
	バイク1台	1名
	ヘリコプター1機	7名
松山市消防団小野分団	車両1台	5名
松山市消防団久米分団	可搬3台	10名
	車両1台	5名
松山市消防団女性分団	可搬1台	5名
		1名
松山市南消防署	車両8台	35名
	可搬1台	
合計	車両21台、1機	98名

添付 1

5 訓練組織

(1) 訓練本部

本部長	陸上自衛隊 第14特科隊 副隊長 米田 周作 (駐屯地消防隊長)
	松山市南消防署 署長 後藤 広幸
本部長付	陸上自衛隊 第14特科隊 第3科長 谷川 維孝
	松山市南消防署 副署長 吉岡 良一

(2) 自衛隊・消防合同指揮本部

隊長	陸上自衛隊 第14特科隊 3等科長 谷川 維孝 (兼務)
	松山市南消防署 第2中隊長 政田 昌三
隊長付	松山市南消防署 現場指揮本部隊員

6 訓練内容

火災気象通報発令中、平成26年2月28日(金)14時30分、北梅本町の山間部から火災が発生し、火勢は折からの強風にあおられ延焼拡大している。

南消防署、小野分団及び久米分団は直ちに林野火災出動し、現場状況の把握に努め、火災の延焼状況から陸上自衛隊松山駐屯地に連絡する。陸上自衛隊松山駐屯地は、近傍火災と判断し、松山駐屯地消火班であるタンク車の出動を決定するとともに、消火班本隊の編成及びヘリコプター部隊の要請を検討する。

7 訓練重点項目

- (1) 南消防署東部支署及び小野分団による先着隊情報収集訓練
- (2) 陸上自衛隊松山駐屯地並びに南消防署による現場指揮本部の運営要領訓練
- (3) 陸上自衛隊松山駐屯地並びに南消防署、小野分団及び久米分団による遠距離中継送水訓練
- (4) 各機関の連携消火活動訓練及び陸上自衛隊松山駐屯地による空中消火対応訓練

添付 1

8 講評

講評者	陸上自衛隊 第14特科隊 副隊長 2等陸佐 米田 周作
	松山市南消防署 署長 後藤 広幸
講評指揮	松山市南消防署 第2中隊長 政田 昌三

9 添付資料

- (1) 訓練会場案内図
- (2) 訓練配置図

以上